

平成 24 年度 上 半期 指定管理者管理運営状況シート

●施設の概要

施設名	黒野児童館	所管課	福祉部子ども家庭課
所在地	岐阜市古市場20番地1		
指定管理者名	社会福祉法人 岐阜市社会福祉事業団		
指定期間	平成24年4月1日～平成29年3月31日まで		
選定方法	<input checked="" type="checkbox"/> 公募 <input type="checkbox"/> 非公募		
料金制	<input type="checkbox"/> 使用料 <input type="checkbox"/> 利用料金 <input checked="" type="checkbox"/> 料金徴収なし		
指定管理委託料(年額)	15,212,000円		
施設の設置目的	児童に健全な遊びを与えて、その健康を増進し、又は情操を豊かにすることを目的とする。		
施設概要	◇構造:鉄筋コンクリート造2階建 ◇敷地面積:1,284.56㎡ ◇延床面積:599.78㎡ ◇施設内容:遊戯室、幼児室、図書室、勉強室、体育室、事務室 ※岐阜市立黒野保育所との合築		

●利用状況

		H24 上半期	H23 下半期	H23 上半期	H22 下半期	H22 上半期
利用者数 (単位:人)	来館者数	14,530	11,703	15,960	11,300	15,507
	移動児童館利用者数	1,252	1,347	522	1,550	890
各室稼働 状況	移動児童館実施回数(単位:回)	14	19	12	18	19
	開館日数(単位:日)	157	152	157	151	157

●業務の履行確認

区分	確認事項	履行状況
利用者サービス	①開館日・開館時間の遵守 ②適切な人員配置 ③広報の方策 ④苦情への対応 ⑤仕様書、事業計画書に基づく事業の実施	①、⑤計画どおり実施。 ②所長、嘱託職員(2名)。 ③中日ホームニュースに事業案内掲載、幼児用パンフレットの発行・配布、遊び場情報カレンダーの作成・配布、児童館ホームページ掲載、広報紙「わんぱくだより」配布、幼児向け事業案内広報紙の発行・配布。 ④苦情・クレーム無し。保護者と連絡を取り合い、利用者の要望を理解し運営。アンケート調査結果は館内に掲示(公開)。
自主事業・提案事業	—	—
施設管理	①施設設備の保守点検の実施(仕様書別記2参照) ②施設の衛生管理に対する配慮、快適に利用できる状態の保持 ③省エネルギー並びに環境への負荷の軽減に努めること ④施設・設備・備品等の維持管理	①適切に実施。保育所休日対応のため、マニュアルに基づき警報機、警備保障器具の確認を実施。 ②就労促進事業施設清掃班による屋内外清掃を実施。 ③使用していない部屋の消灯、冷暖房節約、節水に努めた。母親クラブ等に協力を仰ぎ、リサイクル使用できるようなものを意識して使用。地域の方の協力を受け、集まった牛乳パックなどを行事材料として利用。 ④職員による遊具安全点検を月1回実施。
施設修繕	下記の観点からの修繕実施状況 ①迅速な修繕の実施 ②指定管理者のノウハウを生かした修繕・整備	②門扉等大規模な修繕については指定管理者(法人)並びに岐阜市に要望を提出。
危機管理・法令遵守	①個人情報の保護 ②非常時の対応策 ③関係法令の遵守	②子どもからの不審者情報は保護者・その他来館者から確認を取り、来館児童と学校へ注意喚起した。看板・「飛び出しくん」や職員の声掛けにより交通事故防止の注意喚起を行った。

●利用者評価

利用者アンケートの実施状況	平成24年7月5日～18日に幼児クラブ参加の保護者にアンケート(無記名)を実施。 回答者数61人(回収率100%)
利用者アンケートの実施結果	<p>○今までに参加したクラブ名 リトミックくらぶ40人、ぴよぴよくらぶ23人、たんぽぽくらぶ22人、スマイルひろば10人(複数回答可)</p> <p>○クラブを知ったきっかけ 館内掲示27人、友人20人、ホームページ・その他ネット検索8人、子育てカレンダー5人、幼児版たより4人、保健師3人、新聞地域版2人、その他2人</p> <p>○幼児クラブについて 満足42人(69%)、ほぼ満足19人(31%)、やや不満0人(0%)、不満0人(0%)</p> <p>○幼児クラブに参加した際のお子さんの様子 協調性が出て出来ることが増え成長を感じた、同年齢の子と遊べて楽しそう、内容によって楽しめる時と色々でした 等</p> <p>○幼児クラブでお子さんが好きな活動について アンパンマン体操、わーおの体操、楽器遊び、しゃぼんだま、絵本、ボール遊び、スーパーボールあそび等</p> <p>○職員の対応について 満足57人(93%)、ほぼ満足4人(7%)、やや不満0人(0%)、不満0人(0%)</p>
利用者からの要望・苦情と対応・改善	<p>・要望 ⇒ 回答 ベビーマッサージ、でんしゃごっこ、よーいどんにかわる体操等の実施 ⇒幼児クラブのプログラムに取り入れる。 かばんを置く棚の設置 ⇒平日の午前中は鍵付きロッカーが利用できるので事務所へ声掛けしていただくようお願いする。 駐車場が近くに欲しい、駐車場が多いといい ⇒駐車場についてのご意見はアンケートの度に岐阜市に伝えている。 ・その他意見 駐車スペースへの誘導が良い、助かる。クラブ中、赤ちゃん用ベッドの用意うれしい。笑顔で対応良い。名前を覚えてもらえうれしい。挨拶良い。兄弟への気遣いが良い。仲の良い人ばかりでなくその他色々な人と仲良くなれる企画を。ぴよぴよクラブの出欠の順番が待ちきれない、声がもう少し大きいと良い。</p>

●指定管理者の選定基準に基づく評価

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
公平性 透明性	住民の平等利用が確保されること	平等利用を確保するための体制、モニタリングなど	・利用者アンケートの実施 ・運営委員会の開催	A	A	A
		情報公開、広報の方策	・利用者アンケート結果の公表(館内掲示など) ・広範で適切な広報活動の実施(ホームページなど)	A	S	S
		区分評価			S	
効果性	事業計画書の内容が、対象施設の効用(設置目的)を最大限発揮するものであること	既存業務の改善、工夫又は新規事業等の実施	・業務改善や工夫又は新規事業(行事)等の実施	S	S	S
		利用者ニーズ、苦情などの把握方法及び対応方策など	・利用者アンケートの実施 ・苦情・クレームへの着実な対応	S	A	A
		利用者に対するサービス向上の方策(窓口対応、プロモーション、設備の整備など)	・移動児童館の実施(仕様書別記3参照) ・利用者へのサービス向上に繋がる方策の実施	A	S	S
		利用促進、利用者増の方策	・利用促進や利用者増に繋がる方策の実施	A	A	A
		サービスの質を確保するための体制、モニタリングなど	・事務分掌等に基づく事務分担の実施	A	A	A
		施設の効用(設置目的)を最大限発揮できるスタッフの配置	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
区分評価			A			
効率性	事業計画書の内容が、管理経費の縮減が図られるものであること	指定管理経費の妥当性(収支計画の妥当性など)	・収支計画に沿った運営(予算書に沿った執行)	A	A	A
		管理経費縮減の具体的方策	・管理経費縮減に繋がる方策の実施(リサイクルやリユース、節水・節電など)	A	A	A
		区分評価			A	
安定性 安全性	事業計画書に沿った管理を安定して行う物的能力、人的能力を有していること	組織及びスタッフ(採用予定者も含む)の経歴、保有する資格、ノウハウ、専門知識等	・児童厚生員を2人以上、その他の職員(施設が児童センターの場合は体育指導員)を1人以上配置(このうち最低1人は常勤職員とすること)	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の管理、監督体制	・事務分掌等に基づく管理・監督体制並びに事務分担の実施	A	A	A
		スタッフ(採用予定者も含む)の人材育成の方策	・職員の資質向上を図る研修の実施又は研修会への参加	A	A	A
		リスクへの対応方策(防止策、非常時の対応マニュアルなど)	・危機管理(リスク)や非常時対応のマニュアルの整備 ・リスク防止策の実践	A	A	A
		区分評価			A	

区分	選定基準	評価項目	具体的な業務要求水準	評価		
				指定管理者	所管課	評価委員会
貢献性	事業計画書の内容が、岐阜市あるいは施設がある特定の地域(以下「地元」という。)の振興、活性化などに貢献できるものであること	地元の法人その他の団体の育成(一部業務の再委託先)、地元住民の活用(雇用又はボランティア等)	・地元の諸団体との連携、交流 ・地元の法人その他の団体の育成又は地元住民・高齢者・障がい者等の活用	S	S	S
		地元での社会活動等への参加	・地元の振興、活性化などに貢献できる社会活動等への参加(地元行事への参加)又は地元の団体・住民との協働事業等の実施	A	A	A
	区分評価					S

●指定管理者の取組みに対する自己評価(良否、課題と解決策など)

今期の取組みに対する評価	児童館で見せる子ども達の様々な姿や行動を、常に見守り、地域の関係機関と連絡を取り合う事ができた。児童虐待を疑うケースについても、対象児童が児童館をいつも利用していたため、学校をはじめ、保育園や主任児童委員などと連携し、見守りを継続できた。育児なんでも相談を行った。育児の中で、日頃気になっていることを、いつも利用している児童館で、気軽に話す機会を持つことが出来て良かった。予約を取り悩みを打ち明ける母親も多く、今後も継続しより多くの方に周知したい。
前回までの意見を踏まえた取組み状況	ネットワークを活かし、気になる児童や家庭の見守りを、地域で連携し行ったことは、子どもの様子や生活環境の異変に気づき、支援していくことにつながった。今後も引き続き、日頃の情報交流を大切に行っていく。幼児室については、アンケートや日常の会話の中から、保護者の方のニーズを把握し、工夫改善を継続し、サービス向上を図った。
今後の取組み	子どもが産まれてから早い時期に、児童館に足を運んで頂けるよう、また、一人で育児に悩まず、気軽に話せる機会があることを、多くの子育て家庭に知って頂きたい。ホームページや新聞、保健師の訪問や、健康診査、親子ふれあい教室や、子育てサークルの機会など利用して、児童館とその事業をアピールしていきたい。子育て家庭の見守りについて、今後も、子どもが発するサインを見逃さず、地域の連携を一層密なものにしていきたい。

●所管課の意見

<p>児童館のおたよりの配布やホームページ掲載のほか、遊び場情報カレンダーの発行、幼児用パンフレットの配布などの広報活動を実施。</p> <p>幼児室の管理について、利用者の要望を基に遊具・絵本を充実、配置や表示の仕方を工夫するなどの改善を行った。また幼児が安全に安心して遊べるよう、危険行為を防ぐ等の環境整備を行った。</p> <p>幼児クラブや行事について、利用者の要望に沿ったプログラムを計画・実施し、行事によっては開催日数を増やし、子ども会等に入っているも参加できるよう配慮する等利用者サービスに努めた。</p> <p>配慮を要する児童への対応として、保護者並びに児童への支援と、関係機関と連携を取り、共通理解のもと指導に活かした。児童虐待が疑われるケースは、学校、主任児童委員等関係機関と連絡を取り合い、児童の見守りを継続した。</p> <p>事業計画に基づく事業は計画どおり実施した。職員体制や経営状況については、問題なく運営が行われた。</p> <p>地元の関係機関との交流や地域の行事に積極的に参加、支援、連携し、地域に貢献した。</p>

●指定管理者評価委員会の意見

<p>事業計画書どおり適正に管理運営されており、良好と認められる。</p> <p>なお、広報の方策として、岐阜市の子育て支援サイトである「ぶりがネット」の活用も検討していただきたい。</p>
